

# 正味財産増減計算書

平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	78,843,441	70,257,257	8,586,184
基本財産受取配当金	70,932,900	62,463,300	8,469,600
基本財産受取利息	7,910,541	7,793,957	116,584
② 特定資産運用益	70,467	70,199	268
特定資産受取利息	70,467	70,199	268
③ 雑収益	544	6,042	△ 5,498
受取利息	544	6,042	△ 5,498
経常収益計	<b>78,914,452</b>	<b>70,333,498</b>	<b>8,580,954</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	69,442,015	46,731,034	22,710,981
給料手当	4,224,184	4,012,584	211,600
退職給付費用	199,200	190,800	8,400
福利厚生費	451,312	453,568	△ 2,256
会議費	67,021	59,001	8,020
旅費交通費	278,490	319,620	△ 41,130
通信運搬費	90,750	88,172	2,578
減価償却費	71,351	25,595	45,756
消耗品費	66,052	47,998	18,054
水道光熱費	49,727	53,249	△ 3,522
賃借料	902,376	953,976	△ 51,600
諸謝金	1,287,442	-	1,287,442
支払助成金	61,454,500	40,250,600	21,203,900
企画広報費	237,102	237,102	0
支払手数料	47,496	32,376	15,120
雑費	15,012	6,393	8,619

科 目	当年度	前年度	増 減
② 管理費	<b>6,825,595</b>	<b>6,344,151</b>	<b>481,444</b>
役員報酬	1,252,740	840,000	412,740
給料手当	2,816,123	2,675,056	141,067
役員退職慰労引当金繰入額	42,000	42,000	0
退職給付費用	132,800	127,200	5,600
福利厚生費	300,871	302,381	△ 1,510
会議費	95,194	124,921	△ 29,727
旅費交通費	240,260	263,840	△ 23,580
通信運搬費	49,765	43,583	6,182
減価償却費	47,568	17,063	30,505
消耗品費	44,033	31,996	12,037
図書資料費	0	5,184	△ 5,184
水道光熱費	33,150	35,496	△ 2,346
賃借料	601,584	635,984	△ 34,400
保険料	10,700	12,510	△ 1,810
租税公課	2,000	1,100	900
支払負担金	173,400	209,400	△ 36,000
支払手数料	956,285	957,473	△ 1,188
雑費	27,122	18,964	8,158
経常費用計	<b>76,267,610</b>	<b>53,075,185</b>	<b>23,192,425</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	2,646,842	17,258,313	△ 14,611,471
投資有価証券評価損益等	0	8,182,000	△ 8,182,000
評価損益等計	0	8,182,000	△ 8,182,000
当期経常増減額	<b>2,646,842</b>	<b>25,440,313</b>	<b>△ 22,793,471</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
什器備品除却損	1	0	1
経常外費用計	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
当期経常外増減額	<b>△ 1</b>	<b>0</b>	<b>△ 1</b>
当期一般正味財産増減額	<b>2,646,841</b>	<b>25,440,313</b>	<b>△ 22,793,472</b>
一般正味財産期首残高	<b>133,189,163</b>	<b>107,748,850</b>	<b>25,440,313</b>
一般正味財産期末残高	<b>135,836,004</b>	<b>133,189,163</b>	<b>2,646,841</b>
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
①基本財産評価益	<b>1,339,702,600</b>	<b>0</b>	<b>1,339,702,600</b>
基本財産評価益	1,339,702,600	0	1,339,702,600
②基本財産評価損	<b>0</b>	<b>484,614,900</b>	<b>△ 484,614,900</b>
基本財産評価損	0	484,614,900	△ 484,614,900
当期指定正味財産増減額	<b>1,339,702,600</b>	<b>△ 484,614,900</b>	<b>1,824,317,500</b>
指定正味財産期首残高	<b>2,976,287,900</b>	<b>3,460,902,800</b>	<b>△ 484,614,900</b>
指定正味財産期末残高	<b>4,315,990,500</b>	<b>2,976,287,900</b>	<b>1,339,702,600</b>
Ⅲ 正味財産期末残高	<b>4,451,826,504</b>	<b>3,109,477,063</b>	<b>1,342,349,441</b>

# 正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日 から 平成29年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法 人 会 計	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	<b>55,190,409</b>	<b>23,653,032</b>	<b>78,843,441</b>
基本財産受取配当金	49,653,030	21,279,870	70,932,900
基本財産受取利息	5,537,379	2,373,162	7,910,541
② 特定資産運用益	<b>49,327</b>	<b>21,140</b>	<b>70,467</b>
特定資産受取利息	49,327	21,140	70,467
③ 雑収益	<b>381</b>	<b>163</b>	<b>544</b>
受取利息	381	163	544
経常収益計	<b>55,240,117</b>	<b>23,674,335</b>	<b>78,914,452</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	<b>69,442,015</b>		<b>69,442,015</b>
給料手当	4,224,184		4,224,184
退職給付費用	199,200		199,200
福利厚生費	451,312		451,312
会議費	67,021		67,021
旅費交通費	278,490		278,490
通信運搬費	90,750		90,750
減価償却費	71,351		71,351
消耗品費	66,052		66,052
水道光熱費	49,727		49,727
賃借料	902,376		902,376
諸謝金	1,287,442		1,287,442
支払助成金	61,454,500		61,454,500
企画広報費	237,102		237,102
支払手数料	47,496		47,496
雑費	15,012		15,012

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
② 管理費		<b>6,825,595</b>	<b>6,825,595</b>
役員報酬		1,252,740	1,252,740
給料手当		2,816,123	2,816,123
役員退職慰労引当金繰入額		42,000	42,000
退職給付費用		132,800	132,800
福利厚生費		300,871	300,871
会議費		95,194	95,194
旅費交通費		240,260	240,260
通信運搬費		49,765	49,765
減価償却費		47,568	47,568
消耗品費		44,033	44,033
水道光熱費		33,150	33,150
賃借料		601,584	601,584
保険料		10,700	10,700
租税公課		2,000	2,000
支払負担金		173,400	173,400
支払手数料		956,285	956,285
雑費		27,122	27,122
経 常 費 用 計	<b>69,442,015</b>	<b>6,825,595</b>	<b>76,267,610</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,201,898	16,848,740	2,646,842
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	<b>△ 14,201,898</b>	<b>16,848,740</b>	<b>2,646,842</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経 常 外 費 用			
固定資産除却損	1	0	1
什器備品除却損	1	0	1
経 常 外 費 用 計	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	<b>△ 14,201,899</b>	<b>16,848,740</b>	<b>2,646,841</b>
一般正味財産期首残高			<b>133,189,163</b>
一般正味財産期末残高			<b>135,836,004</b>
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
基本財産評価益	<b>937,791,820</b>	<b>401,910,780</b>	<b>1,339,702,600</b>
基本財産評価益	937,791,820	401,910,780	1,339,702,600
当期指定正味財産増減額	<b>937,791,820</b>	<b>401,910,780</b>	<b>1,339,702,600</b>
指定正味財産期首残高			<b>2,976,287,900</b>
指定正味財産期末残高			<b>4,315,990,500</b>
III 正 味 財 産 期 末 残 高			<b>4,451,826,504</b>

# 貸 借 対 照 表

平成29年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	52,378,261	49,366,265	3,011,996
流動資産合計	52,378,261	49,366,265	3,011,996
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	4,300,203,500	2,960,500,900	1,339,702,600
定期預金	15,787,000	15,787,000	0
基本財産合計	4,315,990,500	2,976,287,900	1,339,702,600
(2) 特定資産			
助成事業資産	82,800,000	82,800,000	0
減価償却引当資産	1,262,254	1,292,434	△ 30,180
役員退職慰労引当資産	354,000	312,000	42,000
退職給付引当資産	2,086,000	1,754,000	332,000
特定資産合計	86,502,254	86,158,434	343,820
(3) その他固定資産			
什器備品	79,121	32,477	46,644
保証金	172,000	172,000	0
その他固定資産合計	251,121	204,477	46,644
固定資産合計	4,402,743,875	3,062,650,811	1,340,093,064
資産合計	4,455,122,136	3,112,017,076	1,343,105,060
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	523,632	148,680	374,952
役員賞与引当金	40,000	40,000	0
賞与引当金	292,000	285,333	6,667
流動負債合計	855,632	474,013	381,619
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	354,000	312,000	42,000
退職給付引当金	2,086,000	1,754,000	332,000
固定負債合計	2,440,000	2,066,000	374,000
負債合計	3,295,632	2,540,013	755,619
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	4,315,990,500	2,976,287,900	1,339,702,600
指定正味財産合計	4,315,990,500	2,976,287,900	1,339,702,600
(うち基本財産への充当額)	( 4,315,990,500 )	( 2,976,287,900 )	( 1,339,702,600 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	135,836,004	133,189,163	2,646,841
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 84,062,254 )	( 84,092,434 )	( △ 30,180 )
正味財産合計	4,451,826,504	3,109,477,063	1,342,349,441
負債及び正味財産合計	4,455,122,136	3,112,017,076	1,343,105,060

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券の株式及び債券は、期末日の市場価格等に基づく時価法による。

### (2) 固定資産の減価償却の方法

定率法

### (3) 引当金の計上基準

役員賞与引当金 規程に基づき役員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

賞与引当金 規程に基づき職員の賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

役員退職慰労引当金 規程に基づき役員の退職慰労金の支給に備えるため事業年度末における要支給額の100%を計上している。

退職給付引当金 規程に基づき職員の期末自己都合要支給額の100%を計上している。

### (4) 消費税等の会計処理について

税込方式による。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	2,960,500,900	1,339,702,600	0	4,300,203,500
定期預金	15,787,000	0	0	15,787,000
小 計	2,976,287,900	1,339,702,600	0	4,315,990,500
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	0	0	82,800,000
減価償却引当資産	1,292,434	118,919	149,099	1,262,254
役員退職慰労引当資産	312,000	42,000	0	354,000
退職給付引当資産	1,754,000	332,000	0	2,086,000
小 計	86,158,434	492,919	149,099	86,502,254
合 計	3,062,446,334	1,340,195,519	149,099	4,402,492,754

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	4,300,203,500	( 4,300,203,500 )	( 0 )	-
定期預金	15,787,000	( 15,787,000 )	( 0 )	-
小 計	4,315,990,500	( 4,315,990,500 )	( 0 )	-
特定資産				
助成事業資産	82,800,000	( 0 )	( 82,800,000 )	-
減価償却引当資産	1,262,254	( 0 )	( 1,262,254 )	-
役員退職慰労引当資産	354,000	-	-	( 354,000 )
退職給付引当資産	2,086,000	-	-	( 2,086,000 )
小 計	86,502,254	( 0 )	( 84,062,254 )	( 2,440,000 )
合 計	4,402,492,754	( 4,315,990,500 )	( 84,062,254 )	( 2,440,000 )

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,341,375	1,262,254	79,121
合 計	1,341,375	1,262,254	79,121

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3.において記載している

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員賞与引当金	40,000	40,000	40,000	0	40,000
賞与引当金	285,333	292,000	285,333	0	292,000
役員退職慰労引当金	312,000	42,000	0	0	354,000
退職給付引当金	1,754,000	332,000	0	0	2,086,000

# 財 産 目 録

平成29年3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額			
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	224,170			
	預金	当座預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	40,760			
		普通預金 三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店	運転資金として	48,462,842			
		普通預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	運転資金として	3,650,483			
		普通預金 大和ネクスト銀行ホテイ支店	運転資金として	6			
流動資産合計			52,378,261				
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	その他有価証券 ㈱東京精密株式 1,058,700株	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	2,597,520,450		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	1,113,223,050		
			141回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	168,028,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	72,012,000		
			145回利付国庫債券(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	84,112,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	36,048,000		
			8回利付国庫債券(40年)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	160,482,000		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	68,778,000		
		特定資産	定期預金	大和ネクスト銀行ホテイ支店	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	6,130,600
						管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	2,627,400
	三菱UFJ信託銀行吉祥寺支店			定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	4,920,300	
					管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	2,108,700	
	助成事業資産		多摩信用金庫武蔵境南口支店	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	12,460,000	
					管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	5,340,000	
			大和ネクスト銀行ホテイ支店	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	45,500,000	
	減価償却引当資産	多摩信用金庫武蔵境南口支店	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	883,578		
				管理運営用財産であり、運用益を管理費の財源として使用	378,676		

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産	役員退職慰労引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する退職慰労金の支払いに備えた預金として管理している	354,000
	退職給付引当資産	定期預金 多摩信用金庫武蔵境南口支店	公益目的事業及び管理目的の事業に従事する職員2名に対する退職金の支払いに備えた預金として管理している	2,086,000
その他固定資産	什器備品	クーラー2台・看板・机、ロッカー パーソナルコンピューター2台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	47,473
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	31,648
	保証金	武蔵境永谷タウンプラザ203号室	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	103,200
			管理運営用財産であり、管理運営の用に供している	68,800
固定資産合計				4,402,743,875
資産合計				4,455,122,136
(流動負債)	未払金	公益社団法人精密工学会	公益目的事業の表彰事業助成金	523,632
	役員賞与引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する常勤役員に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	40,000
	賞与引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員2名に対する賞与支給見込みのうち当期に帰属する金額	292,000
流動負債合計				855,632
(固定負債)	役員退職慰労引当金	常勤役員に対するもの	管理目的の業務を執行する役員の退職慰労金の支払いに備えたもの	354,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員2名の退職金の支払いに備えたもの	2,086,000
固定負債合計				2,440,000
負債合計				3,295,632
正味財産				4,451,826,504